



## エコアクション21 環境経営レポート

<対象期間 2021年4月1日 ~ 2022年3月31日>



発行日:2022年 5月 25日

改訂日:2022年 9月 7日

### 株式会社マルダイ

*<Join hands with recycling for the environment of the future.>*



<目次>

1. 環境経営方針	.....1
2. 組織の概要	.....2
3. 実施体制	.....3
4. 許可情報	.....3
5. 過去の環境負荷の実績	.....5
6. 環境経営目標	.....6
7. 環境経営計画	.....6
8. 環境経営目標と環境経営計画の実績・評価	.....8
9. 環境関連法規などの順守状況の確認・評価結果、並びに違反、訴訟などの有無	.....10
11. 代表者による全体評価と見直し・指示	.....12



## 1. 環境経営方針

# 環境経営方針

### □ 環境理念

株式会社マルダイは、産業廃棄物処理業及び収集運搬業の事業活動を通じて、地球温暖化問題や地域の環境保全に積極的に取り組み、社会に貢献することを目指します。

### □ 行動指針

環境経営に積極的に取り組むために、環境経営システムを構築し、環境負荷の低減に継続的に取り組んでいきます。

1)環境への取り組みとして次の事項に取り組み、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

- ①二酸化炭素排出量の削減
- ②水使用量の削減
- ③品質管理の徹底
- ④作業機械のメンテナンス強化
- ⑤地域活動保全活動への積極的貢献

2)環境に関する法規制及び当社が同意した各種協定を遵守し、環境汚染の防止に努めます。

3)環境経営システムの内容を、全社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。

この環境経営方針は、社外からの要求に応じて公表します。

制定日 2022年9月7日

株式会社 マルダイ

代表取締役 草野 哲郎

## 2. 組織の概要

### 1) 事業所名及び代表者

事業所名 株式会社 マルダイ 本社・工場  
代表者名 代表取締役 草野 哲郎

### 2) 所在地

岐阜県揖斐郡大野町大字五之里 148 番地 1

### 3) 環境管理責任者及び担当者の連絡先

環境管理責任者 取締役 草野 由果 (破砕・リサイクル施設技術管理士)  
連絡先 TEL 0585-36-0320 FAX 0585-36-0318  
Mail [info@marudai-recycle.com](mailto:info@marudai-recycle.com)

### 4) 事業の内容

産業廃棄物処分量(中間処理・破砕)、一般廃棄物処分量(中間処理・破砕)

### 5) 法人設立年月日

1990年5月11日

### 6) 資本金

2,000万円

### 7) 売上高

35,200万円(2021年度)

### 8) 事業の規模

従業員数	25人
積替保管	保管面積 135 m <sup>2</sup> 、保管上限 324 m <sup>3</sup>
事業所の延べ床面積	32.4 m <sup>2</sup>

### 9) 環境省 優良産廃処理業者認定制度

平成 28 年 12 月 13 日 環境省 優良産廃処理業者認定制度に認定

### 10) 施設等の状況

運搬車両種類と台数	10tダンプ 1 台、4tダンプ 1 台、軽トラック1台
作業機械の種類と台数	ミニホイールローダ 4 台、バックホウ 7 台
処理施設の種類	破砕施設
処理する産業廃棄物の種類	木くず
処理能力	4.8t/日(0.6t/時間)
処理施設の面積	3,862.61 m <sup>2</sup>

### 11) 2021 年度処理実績

- ・木くず受入れ量(うち受託収集運搬量 22.98t) 10,399.52t
- ・産業廃棄物処分量(燃料チップ) 522.08t
- ・産業廃棄物処分量(バイオマスチップ) 696.04t
- ・産業廃棄物(仕分け後売却) 9,178.4t
- ・一般廃棄物処分量 7.90t

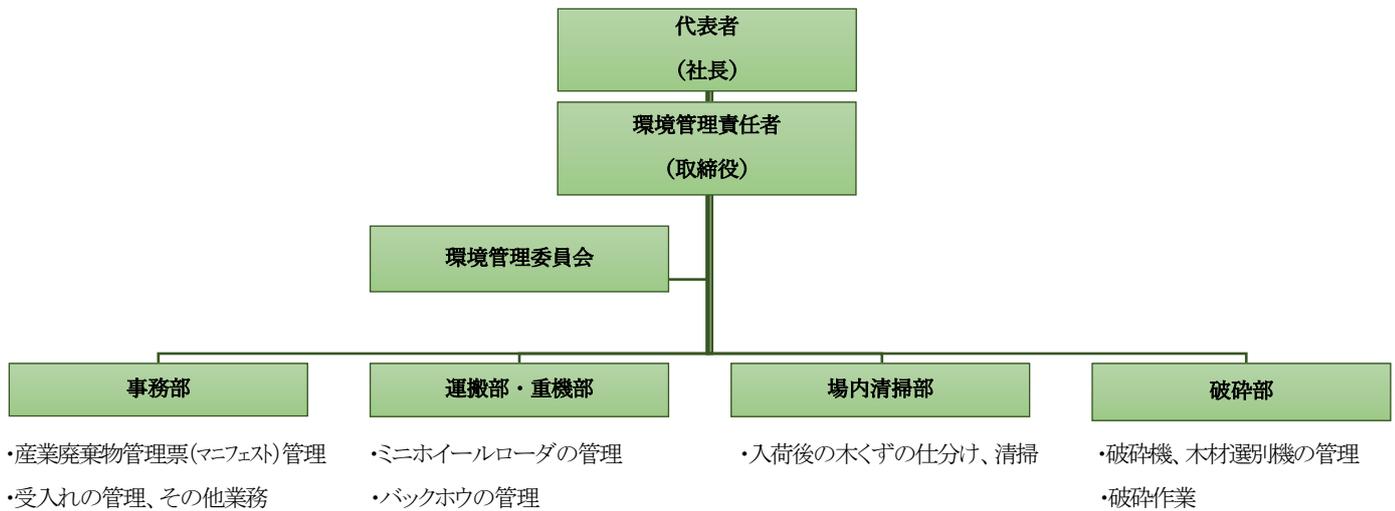
※受託した廃棄物は 100%再資源化しています。

### 12) 認証登録範囲

- ・当社の全組織・全活動を対象とします。

### 3. 実施体制

#### 1) 組織図



#### 2) 役割・責任・権限

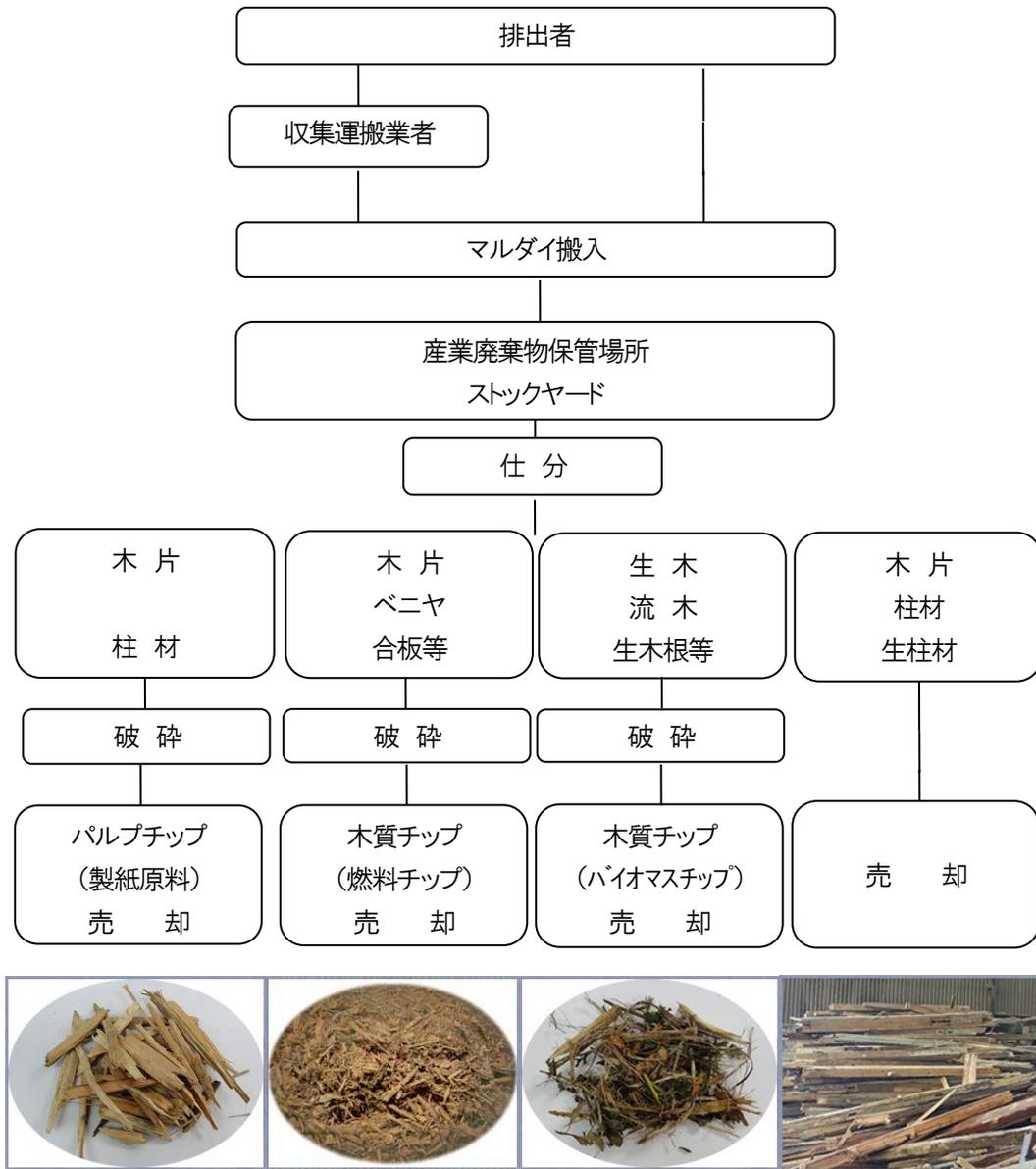
	役割・責任・権限
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の策定</li> <li>・環境管理責任者の任命</li> <li>・資源(人員・設備・費用等)の準備</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し</li> </ul>
環境管理責任者 (取締役)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムを構築・運用・維持し、その状況を代表者に報告</li> <li>・外部からの苦情等の受付</li> <li>・環境活動レポートの作成</li> <li>・環境関連文書及び記録の作成・管理等</li> <li>・環境活動計画の実施状況確認</li> </ul>
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EA21 運用活動の進捗管理状況の審議</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門の環境目標及び環境活動計画の運用管理</li> <li>・各部門に関連する問題点の是正と予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組みの重要性の理解</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

### 4. 許可情報

#### 1) 取得許可

区分	種別	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
岐阜県	産業廃棄物 処分業	02121063195	平成 28 年 12 月 13 日	令和 5 年 12 月 12 日	中間処理(破砕)木くず 4.8t/日 優良産廃処理業者認定制度に適合
	産業廃棄物 収集運搬業	02111063195	令和元年 7 月 26 日	令和 6 年 7 月 25 日	木くず・がれき類、積替え保管有り 保管面積 135 m <sup>2</sup> 、保管上限 324 m <sup>2</sup>
愛知県	産業廃棄物 収集運搬業	02300063195	令和 2 年 8 月 10 日	令和 7 年 8 月 9 日	木くず、積替え保管無し
三重県	産業廃棄物 収集運搬業	02400063195	令和 3 年 5 月 2 日	令和 8 年 5 月 1 日	木くず、積替え保管無し
滋賀県	産業廃棄物 収集運搬業	02501063195	令和元年 9 月 26 日	令和 6 年 9 月 7 日	木くず、積替え保管無し
揖斐郡 大野町	一般廃棄物 処分業	大環衛処分 許可第1号	令和 3 年 4 月 1 日	令和 5 年 3 月 31 日	木くず、4.8t/日

## 2) 処理フロー



## 産業廃棄物処理の状況



優良産廃処理業者認定基準適合業者の看板



処理施設の全体写真



廃棄物を選別する様子



廃棄物を製品にする様子



ストックヤードの様子



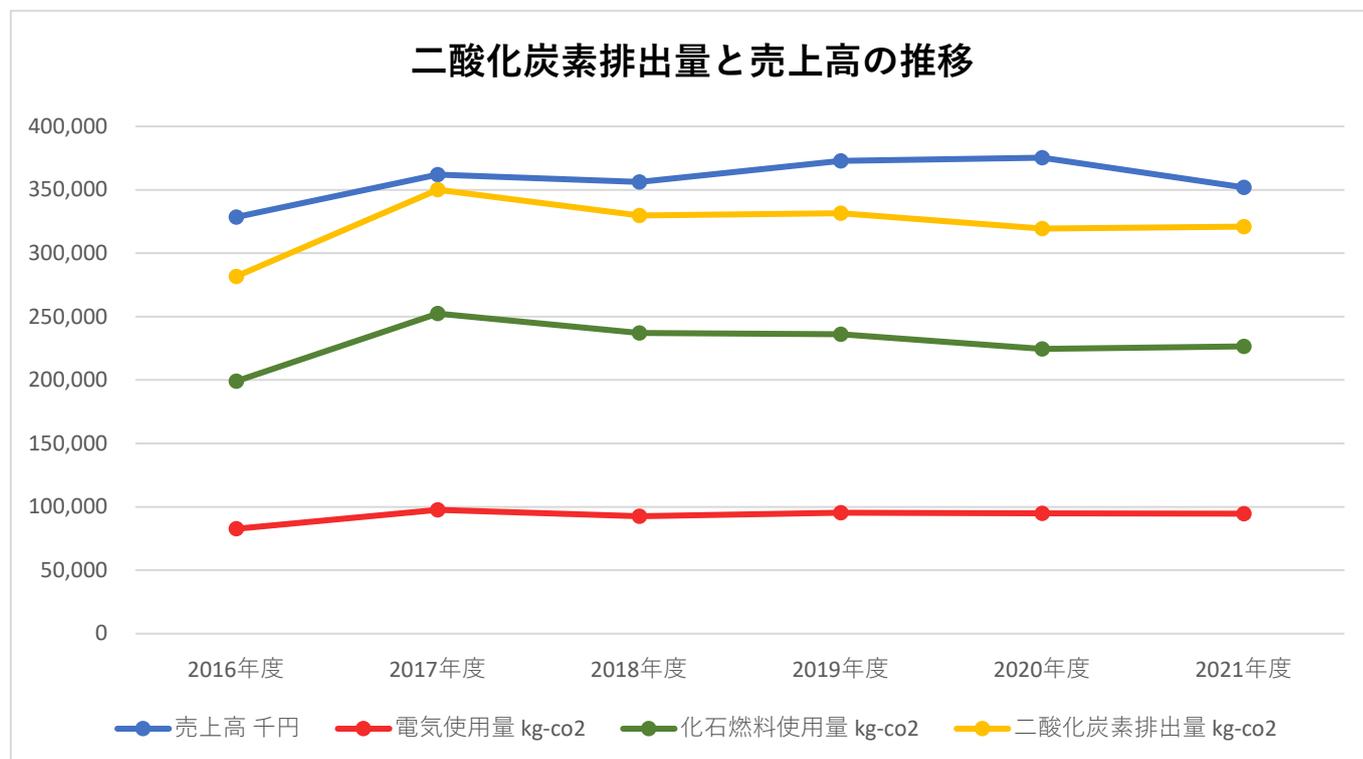
木質チップの製造の様子

## 5. 過去の環境負荷の実績

### 1) 主な環境負荷の3年間実績

区分	単位	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	万円	37,288	37,530	35,200
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	338,470	329,824	321,015
電気使用量	kWh	223,826	222,759	221,946
重機軽油使用量	ℓ	88,252	83,860	84,563
収集運搬軽油使用量	ℓ	3,276	3,157	3,200
LPG使用量	kg	13.0	12.8	12.7
水使用量	m <sup>3</sup>	6,142	6,114	6,065

### 2) 二酸化炭素排出量の推移



註:このグラフに掲載した電気使用量の二酸化炭素排出係数は、比較を容易にするため、全て中部電力の 2019 年度調整後排出係数 (4.26 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) に統一して使用しましたので、過去に公表した実績(上記の3年間実績を含む)と異なる場合があります。

## 6. 環境経営目標

年度		2021年度	2022年度	2023年度
項目	基準値 (2019年)	(2021年4月～ 2022年3月) (基準値より1%削減)	(2022年4月～ 2023年3月) (基準値より2%削減)	(2023年4月～ 2024年3月) (基準値より3%削減)
<b>①二酸化炭素排出量の削減</b>				
二酸化炭素排出量の削減(kg-CO <sub>2</sub> )	331,532	328,217	324,901	321,586
電力使用量の削減(kWh)	223,827	221,589	219,350	217,112
化石燃料使用量の削減<重機用軽油>(ℓ)	88,252	87,369	86,487	85,604
化石燃料使用量の削減<収集運搬車用軽油>(ℓ)	3,276	3,243	3,210	3,178
LPガス使用量の削減(kg)	13.0	12.9	12.7	12.6
<b>②水使用量の削減(m<sup>3</sup>)</b>	6,142	6,081	6,019	5,958
<b>③品質管理の徹底(クレームゼロ)</b>	-	0	0	0
<b>④作業機械のメンテナンス強化(保守点検の徹底)</b>	-	100	100	100
<b>⑤地域環境保全活動への積極的貢献</b>				
・事業所周辺の清掃美化活動に取り組む	-	実施	実施	実施
・剪定枝ワンコインサービスの継続				
・地域の活動への積極的参加				

注)

- ・行政への提出資料とあわせて、4月から3月の集計値を用いる。
- ・2019年度の実績を基準値とする。
- ・購入電力のCO<sub>2</sub>係数は、2019年度中部電力ミライズ株の調整後排出係数(0.426kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を使用した。
- ・灯油使用の重機は2017年11月で使用を終了し、全て軽油使用のものに切り替えた。
- ・産業廃棄物は、受託した物を全てリサイクルする。
- ・化学物質は使用していない。

## 7. 環境経営計画

 <b>①二酸化炭素排出量の削減</b>
<b>○電力使用量の削減</b>
・中部保安協会と契約を締結し、デマンド管理を実施
・消費電力の削減、監視の徹底
・コンプレッサーの休憩時間 OFF
・昼休み・時間外、不要照明、機器等の消灯
・冷暖房の室温管理や運転管理をする(ブラインドなどを活用)
<b>○化石燃料使用量の削減 &lt;重機用軽油&gt;</b>
・アイドリングストップの徹底
・重機の適正なエンジン回転数の徹底・法律で定められた特定自主検査を実施
・法律で定められた特定自主検査を実施
<b>○化石燃料使用量の削減 &lt;収集運搬車用軽油&gt;</b>
・適切な積替え保管の実施
・収集ルートを選定により、効率化を図る
・エコドライブの推進

<b>OLP ガス使用量の削減</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に、給湯用に使用し、ムダな使用を禁止 (LP ガスの適正な使用)</li> <li>・漏水、漏ガスのチェック</li> </ul>	
<b>②水使用量の削減</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場内の床の清掃や重機の清掃等に使用する際には、使用時間を決め、効率的に散水し、節水に取り組む</li> <li>・水漏点検の推進</li> </ul>	
<b>③リサイクル活動における品質管理の徹底</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・破砕機、重機の始業前点検、就業後点検を行い、故障を未然に防ぎ作業効率を向上する</li> <li>・製品に不純物の混入を防ぐため、破砕機投入前に人力による手選別等を行うことにより、製品の品質向上を図り工程管理を徹底する</li> <li>・製品にオーバーサイズ (規格外) のチップが混入することを防ぎ、定期的に製品品質を確認する</li> <li>・クレームゼロを目指す</li> </ul>	
<b>④リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業機械の定期的なメンテナンスの実施 (作業機械の保守点検・整備の徹底)</li> <li>・破砕機、ふるい機の使用毎の清掃点検</li> <li>・法律で定められた特定自主検査を行う</li> </ul>	
<b>⑤地域環境保全活動への積極的貢献</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所周辺の清掃・美化に取り組む</li> <li>・剪定枝フコインサービスの継続</li> <li>・地域の活動には積極的に参加し、地域の環境保全の向上に努める</li> </ul>	

※次年度についても継続する

## 8. 環境経営目標と環境経営計画の実績・評価

### 1) 環境経営目標に対する 2021 年度実績及び評価

年度	2021 年 (2021 年 4 月～2022 年 3 月)				
	項目	基準値 (2019 年)	目標値 (1%削減)	実績値	評価
<b>①二酸化炭素排出量の削減</b>					
	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	331,532	328,217	321,015	○
	電力使用量の削減 (kWh)	223,827	221,589	221,946	×
	化石燃料使用量の削減<重機用軽油> (ℓ)	88,252	87,369	84,563	○
	化石燃料使用量の削減<収集運搬車用軽油> (ℓ)	3,276	3,243	3,200	○
	LP ガス使用量の削減 (kg)	13.0	12.9	12.7	○
	<b>②水使用量の削減 (m<sup>3</sup>)</b>	6,142	6,081	6,065	○
	<b>③品質管理の徹底</b>	-	実施	実施	○
	<b>④作業機械のメンテナンス</b>	-	実施	実施	○
	<b>⑤地域環境保全活動への積極的貢献</b>	-	実施	実施	○

注) ・基準値は、2019 年度の実績値を設定した。

・購入電力の CO<sub>2</sub> 係数は、2019 年度中部電力ミライズ株の調整後排出係数 (0.426 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) を使用した。

・評価: ○ 削減・実施できた × 削減・実施できなかった。

## 2) 行動評価

活動項目	評価	評価(コメント)
<b>①二酸化炭素排出量の削減</b>		
二酸化炭素排出量の削減	○	月別としては守れないこともあったが、全体として達成できてよかった。
電力使用量の削減	×	冬季に入り達成できない月が継続し、年間目標も達成できなかった。
化石燃料使用量の削減<重機用軽油>	○	従業員の努力の結果で達成できた。
化石燃料使用量の削減<収集運搬車用軽油>	○	アイドリングストップを徹底した結果、目標が達成できた。
LPガス使用量の削減	○	夏季はなるべく使用しないよう努力し達成できた。
<b>②水使用量の削減</b>	○	継続した節水を行った結果、達成できた。
<b>③リサイクル活動における品質管理の徹底</b>	○	本年度も年間を通してノークレームで商品を出荷できた。
<b>④リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化</b>	○	機械の大規模な修理もなく、コストの削減につなげることができた。
<b>⑤地域環境保全活動への積極的貢献</b>	○	本年度も継続して、地域融和に取り組むことができた。 ※地域環境保全活動の様子は下記に記載してあります。

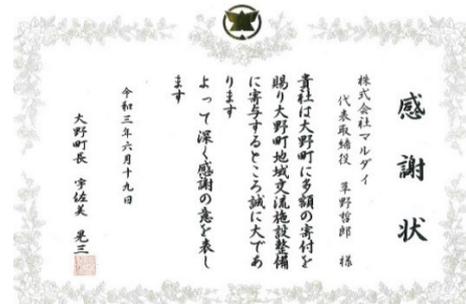
## 3) 2022年度 地域環境保全活動

### ・2021年4月5日 まちづくりのために大野町へ寄付を行いました。

弊社では、毎年継続して町へ寄附を行っており、今年で4年目になります。住みよいまちづくりのために少しでも貢献できればとの思いで、今年も大野町へ100万円を寄附させて頂きました。寄附用途として、大野町では大野町地域交流施設「大野のわかか」の植栽などの周辺設備の費用に充てる予定とのことです。

### ・2021年6月9日 揖斐郡大野町より感謝状をいただきました。

揖斐郡大野町より令和3年度大野町地域交流施設整備に対する寄付を行ったことに対して感謝状をいただきました。



## 4) 2021年活動の様子

<重機の清掃点検の様子>



<清掃美化の様子>



<朝礼の様子>



<KY活動の様子>



## 9. 環境関連法規などの順守状況の確認・評価結果、並びに違反、訴訟などの有無

### 1) 適用となる主な環境関連法規

主な適用法規等と該当する活動は、下記の通りです。

なお、順守状況は、定期的な評価を実施し、良好な結果でした。

順守評価日:2022年4月10日

関連法規	順守状況	順守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の適正処理	○
騒音規制法	規制基準値の順守	○
振動規制法	規制基準値の順守	○
浄化槽法	点検等の順守	○
消防法	消火設備の設置、維持管理	○
オフロード法	重機の管理徹底	○
建設業法	許可申請	○
岐阜県公害防止条例	騒音、振動等に関する事項の順守	○
岐阜県廃棄物の適正処理等に関する条例	法令順守	○
愛知県条例「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則」	法令順守	○
三重県産業廃棄物の適正な処理の推進に関する条例	法令順守	○
大野町との公害防止協定	協定内容の順守	○

注)順守状況の詳細は「環境関連法規等リスト及び遵守評価」に記載しています。

### 2) 違反、訴訟の有無

自社の事業活動に関する法令違反はありません。関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間なく、苦情及び訴訟もありませんでした。

## 10. 代表者による全体評価と見直し・指示

### 1) 実施日

2022年5月22日

### 2) 検討事項

- ①環境目標の達成状況
- ②法令等の順守状況
- ③外部からの苦情要望
- ④環境関連法規の改正の有無
- ⑤環境に関する新しい技術などの情報
- ⑥前回までの代表者による全体評価と見直しの結果に対するフォローアップ
- ⑦改善のための提案

### 3) 社長の主な評価・指示事項

- ・ 外気温が下がる秋から冬にかけては、廃棄物に含まれる水分量等により破砕の電力負荷が大きくなり電気使用量の増加が多くなる。また今年の冬は大雪が降るなどし、重機の燃料を多く使用しなければならなかったと思う。年間トータルの目標が達成できるよう、来年度は春から夏にかけての活動を重点的にを行い目標が達成できるよう努力してほしい。
- ・ 「大野町公害防止協定」、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」、「岐阜県条例(産業廃棄物関係規定)」等当該施設に係る法規制は全て順守できた。

	環境経営方針	環境経営目標及び 環境活動計画	実施体制
見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否

